

患者さまへ 調査研究へのデータまたは検体使用のお願い

研究課題名	閉塞性大腸癌における内視鏡的ステント治療の成績と予後に関する検討
目的	<ul style="list-style-type: none">・ 閉塞性大腸癌に対する SEMS 留置術の短期的な有効性（閉塞解除率、緊急手術回避率、術後合併症発生率）を評価する。・ 閉塞解除後の中期的・長期的予後（無再発生存率、全生存率、術後合併症）について解析し、標準治療との比較を行う。・ 併せて、ステント治療に伴うリスク因子（穿孔、再閉塞、逸脱など）を特定する。
対象	塞性大腸癌に対して内視鏡的自己拡張型金属ステント（SEMS）留置術を施行された者
使用するデータ/試料	電子カルテや診療記録を用いて、観察項目のデータを収集し、解析する。 基本情報：年齢、性別、既往歴、併存疾患、採血データ 腫瘍情報：腫瘍の位置、進行度（ステージ）、組織型 治療情報：ステントの種類、ステント留置の成功率、緊急手術の有無
研究期間	西暦 2025 年 2 月 25 日 ~ 西暦 2026 年 2 月 25 日
個人情報の取り扱い	<ul style="list-style-type: none">・ 患者さまの個人を特定できないようにした上で、情報の提出や公開を行います。情報の使用を希望されない方はお申し出ください。研究参加の有無が今後の治療などに影響することはございません。・ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。・ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は JA 静岡厚生連遠州病院に帰属し、あなたには帰属しません。また、データを使用させていただいた患者さまへの謝礼等もありません。
倫理審査委員会	この調査研究は JA 静岡厚生連遠州病院倫理審査委員会で審査され、病院長の実施許可を得ています。
利益相反	利益相反状態にはありません。
研究代表者	JA 静岡厚生連遠州病院 外科 中村勇人
個人情報取扱責任者	JA 静岡厚生連遠州病院 病院長 大石強
お問合せ	JA 静岡厚生連遠州病院 〒430-0929 静岡県浜松市中区中央一丁目 1 番 1 号 外科 電話：053-453-1111（代）
備考	

この調査研究は今後の医療の発展に資するものです。ご理解ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。